

検討頂きたい事項について(案)

資料1

平成30年12月27日

「授乳・離乳の支援ガイド」改定に関する研究会

改定の方向性

1. 「授乳・離乳の支援ガイド」の構成について

- 「授乳・離乳の支援ガイド」の構成は、総論と各論に分けて整理してはどうか。
 - ・総論は、授乳及び離乳に関する社会を取り巻く状況や本ガイドに関する基本的な考え方等について。
 - ・各論は、授乳及び離乳に関する最新の知見並びにそれに基づく具体的な支援のあり方等について。
- 各論を整理するに当たっては、以下の考え方に基づいて3つに整理してはどうか。
 - 1) 各論本文
 - 基本的考え方については、効果のエビデンスがあるものとする。支援のポイントについては、基本的考え方に基づいて検討したもの。
 - 2) 事例及びコラム
 - ・「授乳・離乳の支援ガイド」(平成19年3月)を公表後における妊娠、出産、子育てを取り巻く施策及び環境の変化等を踏まえて好事例として周知したいもの。
 - ・トピック的なもので周知が必要なもの。
 - 3) 参考資料
 - 授乳及び離乳に関する支援の際に参考となる基本的な資料。

2. 「授乳・離乳の支援ガイド」に関する基本的な考え方について

- 「授乳・離乳の支援ガイド」に関する基本的な考え方は、以下のように整理してはどうか。
 - ・現行ガイドの方向性と同様に、授乳期及び離乳期の母子の健康に資する内容であることを基本とし、妊産婦や子どもに関わる保健医療従事者が、所属する施設や専門領域が異なっても、継続的に一貫した授乳及び離乳に関する支援を図るための基本的事項を共有化するためのもの。
 - ・全ての医療機関等において、標準的に提供されることが望ましい支援であるもの。